中2 国語 敬語　単元テスト（100点満点）版Bの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

1　（　）に入る言葉をア～ウから選び、記号を書きましょう。（1問5点・40点）

(1) 私がお客様に使い方を（　　）　　ウ
ア お読みになる　イ お書きになる　ウ ご説明する

(2) 私が駅で先生を（　　）　　ア
ア お待ちする　イ お待ちになる　ウ お書きになる

(3) 私が先生の荷物を（　　）　　イ
ア お書きになる　イ お持ちする　ウ お持ちになる

(4) 先生が夕方に家へ（　　）　　ア
ア お帰りになる　イ お送りする　ウ ご案内する

(5) 自分の動作をへりくだって言う言い方を（　　）という　　イ
ア 丁寧語　イ 謙譲語　ウ 尊敬語

(6) 「です」「ます」を使って丁寧に話す言い方を（　　）という　　ア
ア 丁寧語　イ 尊敬語　ウ 謙譲語

(7) 先生が音楽会で校歌を（　　）　　ウ
ア お持ちする　イ お送りする　ウ 歌われる

(8) 先生が昼食を（　　）　　イ
ア 参る　イ 召し上がる　ウ いただく

2　（　）に入る言葉を書きましょう。（1問6点・30点）

(9) 先生が明日は雨だと（　　）　　おっしゃる

(10) 私が明日、校長先生に（　　）　　お目にかかる

(11) 先生が黒板に名前を（　　）　　お書きになる
（書かれる でも正解）

(12) 私が先生に明日は図書館へ（　　）と話す　　行きます
（参ります でも正解）

(13) 私が先生の辞書を（　　）　　拝借する

3　問いの答えを書きましょう。（1問6点・30点）

(14) 私が資料の準備を「する」。自分をへりくだった言い方にすると「する」は何になるか　　いたす

(15) 私が先生の仕事を「手伝う」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「手伝う」は何になるか　　お手伝いする

(16) 私は明日も一日、学校に「いる」。自分をへりくだった言い方にすると「いる」は何になるか　　おる

(17) 私は先生のお名前を「知っている」。自分をへりくだった言い方にすると「知っている」は何になるか　　存じ上げる
（存じている でも正解）

(18) 先生が休みの日に町へ「出かける」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「出かける」は何になるか　　出かけられる
（お出かけになる でも正解）